

ランプを交換する

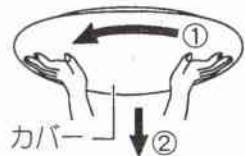
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。パナソニック製スパイラルパルック蛍光灯をお買い求めください。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



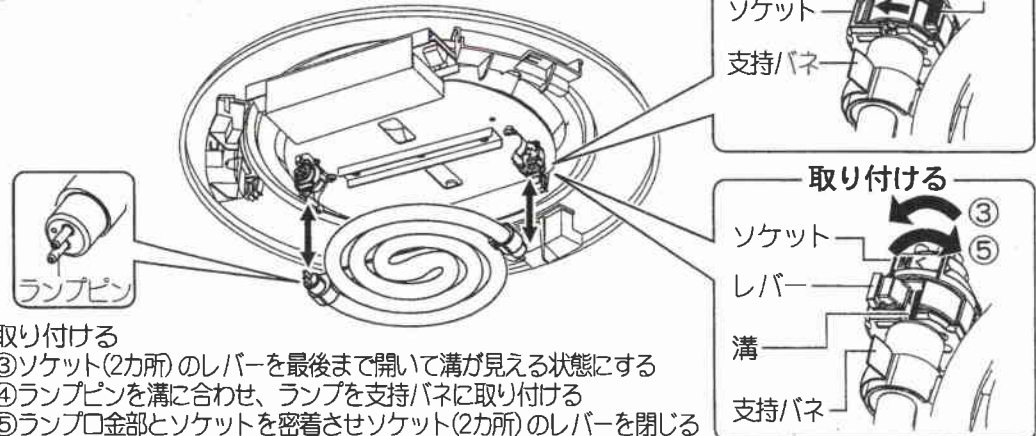
1 カバーを取り外す

- ①カバーを止まるまで左に回す
- ②カバーを外す



2 ランプを交換する

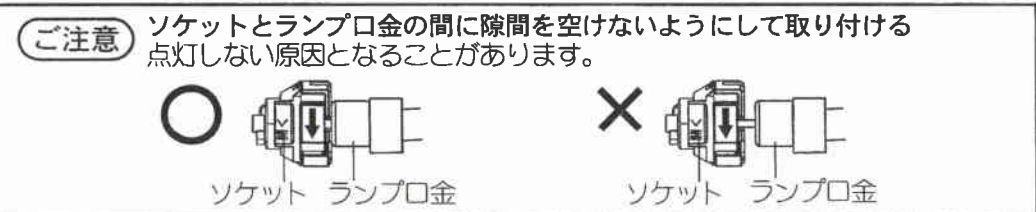
- 取り外す
 - ①ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開く
 - ②ランプをまっすぐ下に引く



3 カバーを取り付ける

- 3ページ「各部のなまえと取り付けかた」手順 6 参照

- 取り付け
 - ③ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開いて溝が見える状態にする
 - ④ランプピンを溝に合わせ、ランプを支持バネに取り付ける
 - ⑤ランプ口金部とソケットを密着させソケット(2カ所)のレバーを閉じる



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	28W	30形スパイラルパルック蛍光灯

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ!
- その他は、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書について

保証期間はご購入日より1年間です。但し、安定器については3年間です。(ランプなどの消耗品は除きます。)保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

- 保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。

パナソニック電工株式会社
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

インテリア照明事業部
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2009

Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具(シーリングライト)

保管用

施工説明付き

品番 HFA5712E HFA5713E
(ランプ:電球色) (ランプ:昼白色)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使うと上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

- 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。



必ず守る



注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

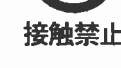
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

やけどの原因となることがあります。

- お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



接触禁止

- 本体の取り付け・取りの外しは、販売店、工事店に依頼する

本体の取り付け・取り外しは資格が必要です。



必ず守る

- ランプのガラス部分を強く握りしめたり、過度の力を加えない

ランプ破損によるけがの原因となります。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

- 器具の真下にストーブなどを置かないでください。



禁止

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



必ず守る

取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■ 交流100ボルトで使用する



必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■ 次のような場所には取り付けない



禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない薄い場所 (ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・平面部が直径400mm未満の場所

●この器具は水平天井面取り付け専用です。

■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

注意

■ 浴室などの湿気の多い場所や、屋外で使用しない



水ぬれ禁止

火災、感電の原因となることがあります。
●この器具は防湿、防雨型ではありません。

■ 調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。
●調光器の取り外しが必要です。

■ 器具内線を引っ張ったり過度の力を加えない



禁止

感電、点灯不良の原因となることがあります。

■ 付属の梱包材は取り除いて使用する



必ず守る

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線式リモコンが動作しにくくなる場合があります。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- カバーを外した状態で点灯したランプを長時間直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。

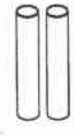
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

木ネジ(2本)

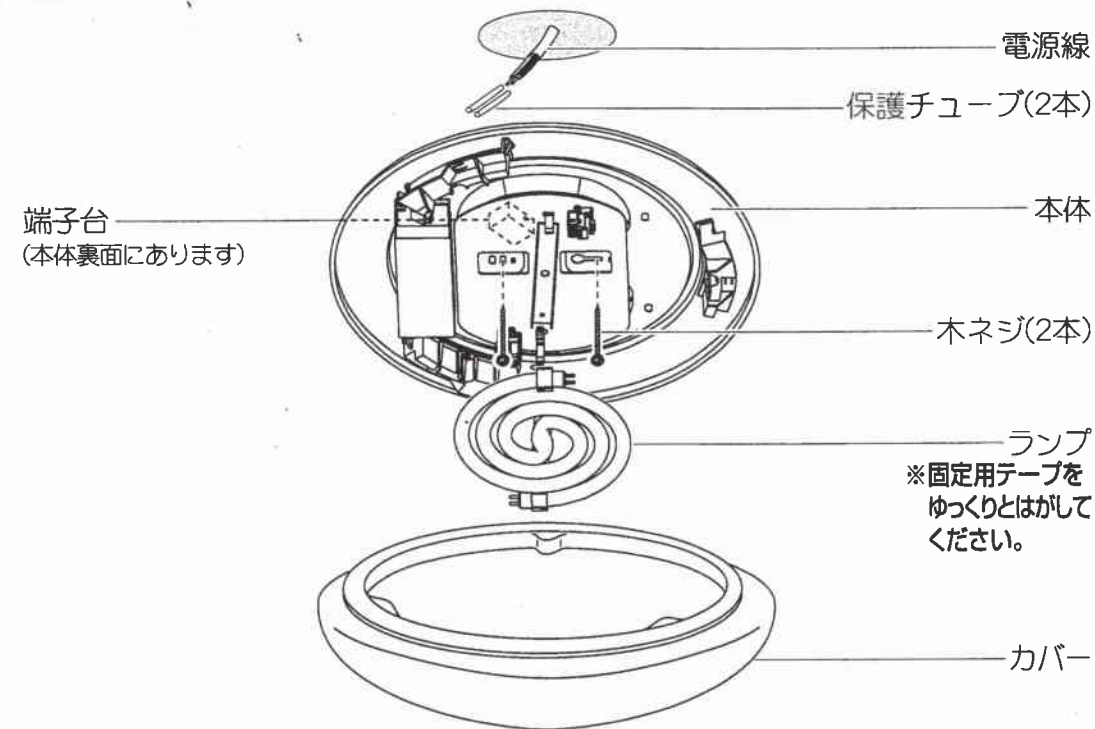


保護チューブ(2本)



各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

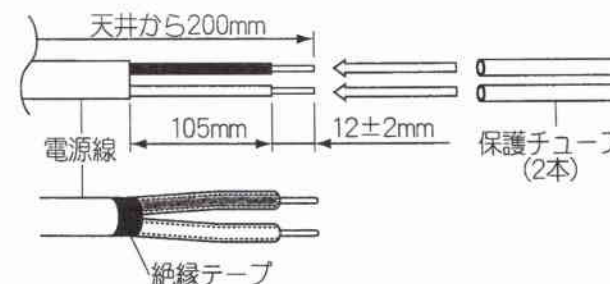


1 ランプを取り外す

☞4ページ「ランプを交換する」手順 2 参照
固定用テープをゆっくりとはがしてください。

2 電源線に付属の保護チューブ(2本)を差し込む

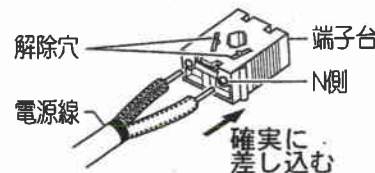
- ・電源線を下図のように加工し、保護チューブを必ず電源線に差し込む。
- ・VVF外被と保護チューブの突き当て部は絶縁テープを巻きつける。
- ・適合電線：φ1.6、2.0単線 VVFケーブル



警告

- 保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。
- 保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けしない場合、火災、感電のおそれがあります。

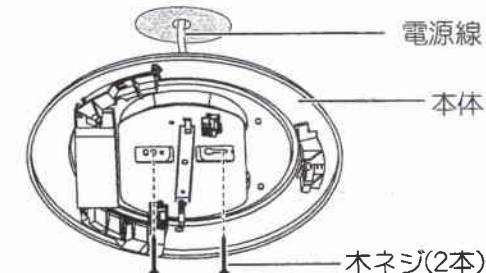
3 端子台に電源線を接続する



電源線の外し方
マイナスドライバーなどで
解除穴を押しながら電源線
を引き抜く

4 補強のある場所に付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける

取り付けピッチ：66.7mm、83.5mm



警告

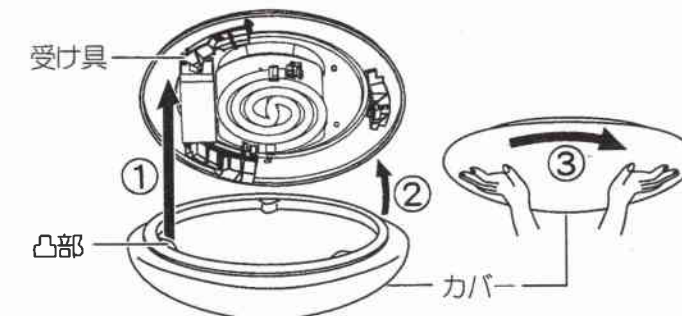
●電源線を整えて取り付ける
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると
火災、感電の原因となります。

5 ランプをソケットに取り付ける

☞4ページ「ランプを交換する」手順 2 参照

6 カバーを本体に取り付ける

- ①カバーの凸部を本体の受け具と受け具の間に合わせる
- ②カバーを持ち上げる
- ③カバーを止まるまで右に回す



注意

●カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。